

よんでネット*

冬号

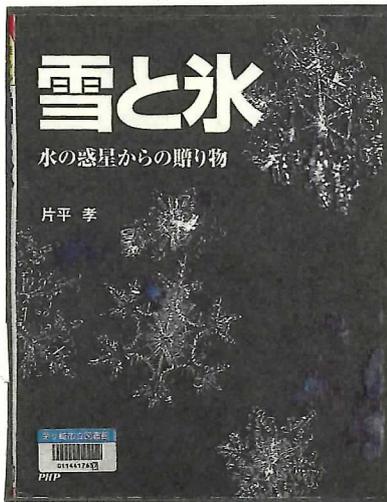
発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

「ソロモンの白いキツネ」 ジャッキー・モリス 千葉 茂樹 = 訳



あすなろ書房
〔933モ〕

シアトルの波止場に現れた野生の白ギツネ。12歳のソロモンは、何故かこのキツネに心ひかれ、毎晩白ギツネに会いに波止場に通いつめた。キツネを見ていると言葉にできない絆を感じる。学校でのつらい事や、気持ちの通わない父とのいざこざも、全て消えるような気がした。だがある日、キツネは人間の仕かけたわなにつかまってしまう。



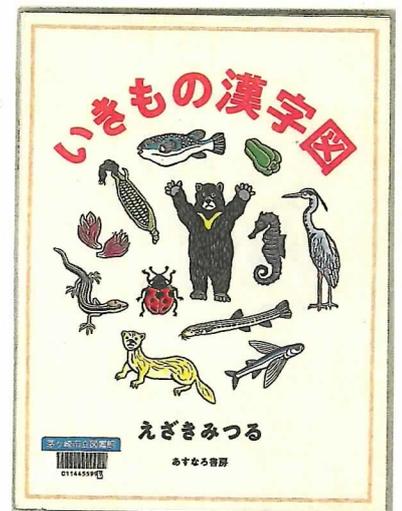
PHP 研究所
〔45カ〕

「雪と氷 水の惑星からの贈り物」 片平 孝

雪が降り氷の張る冬、ほんの短い時間、その場所に居合わせたときだけ、雪と氷が見せてくれる偶然の出会いや発見があります。ふしぎな模様の氷紋、滝やしずくが凍りつく氷柱や氷筈、モンスターのよう成長する樹氷、水蒸気が凍りつくダイヤモンドダスト…。この本では、雪と氷のさまざまな造形や現象を紹介しています。

「いきもの漢字図」 えぞきみつる

あざやかにくっきりと描かれた、色とりどりのいきものたち。その横には漢字が書かれています。…どうやって読むのかもわからない字がたくさん！でもどうかご心配なく。ページをめくれば夕ネあかし。おどろくことまちがいなしです。‘目高・牛蒡・金蚕・土竜…’本の中で探してみてね。



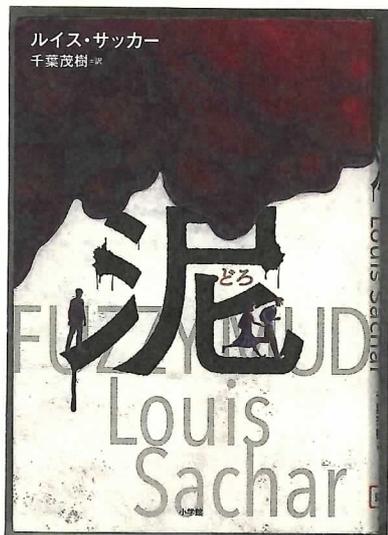
あすなろ書房
〔E 絵本のコーナー〕

「ソーリ！」 濱野京子 おとないちあき・画



「そうりだいじんになりたい」
 照葉は小学1年の夏、学童クラブの七夕の短冊
 に将来の夢を書いた。ところが東太に「女のくせに
 総理大臣だって」と笑われて以来、言いたいことが
 言えなくなった。5年になって東太と同じクラスに
 なり、今度は「ソーリ」とあだ名をつけられた。
 そんな照葉が選挙で選ばれ、東太と一緒に
 学級委員をやることに…。

くもん出版
 [913 ハ]



「泥」 ルイス・サッカードー 千葉茂樹 = 訳

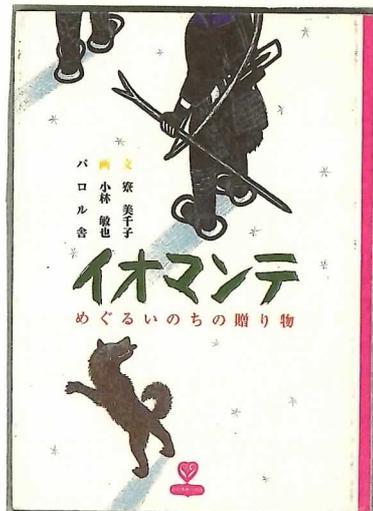
タマヤの学校を取り囲んでいる立ち入り禁止の森。
 ある日、友だちのマーシャルは、いじめっ子のチャドの
 待ち伏せをさけようと、森の中に入り込む。
 心配したタマヤは後を追うが、チャドも追いかけて
 きた。もみ合うマーシャルとチャド。タマヤは
 マーシャルを助けようと、チャドに泥を投げつけた。
 ブクブクと泡を出し生暖かい泥。森でなにか
 恐ろしいことがおきている…。

小学館 [933 サ]

「イオマンテ めぐるいのちの贈り物」

文 寮美千子 画 小林敏也

アイヌの国では、熊はカムイ(かみさま)、神の国から
 の客人だ。アイヌ(人間)の少年は、父が連れて
 きた子熊と兄弟のように共に育った。
 だが1年経つと、コタン(村)中で熊送りの祭りを
 して、子熊を殺しその命をいただく。これは子熊の
 魂をカムイの国へ返すため。
 アイヌ民族の熊送りの儀式ーイオマンテの物語。



パロル舎

[E 絵本のコーナー]